

表34

平成 年 月 結核定期外健康診断 (集団感染対策) 実施状況

【記入例】

事例 No	登録年月日 (届け出機関)	性 年齢	X線 病型	菌検査成績		感染危険 度指数 (重要度)	所 属 (職業)	家族歴等	定期外健康診断の実施状況		健康診断の結果						
				塗抹	培養				対象者 (実施機関別)	受診 者数	X線	検査内訳 (再掲)	結核 (要治療)	化学 予防	要 観察	異常 なし	
1	H10.1.14 (国公立病院)	男 34歳	b II2	G5	+	G5×4=20 (最重要)	事業所 (広告代理業)	なし	(保健所実施) ①職場同僚 ②趣味(コース)の仲 (医療機関実施) 職場同僚	18人	18	4	3	1	2	-	15
2	H10.3.3 (診療所)	男 54歳	r III2	G1	+	G1×2=2 (重要)	学校事務員 (嘱託職員)	母:S57.10 肺結核(G4)	職場同僚 ※X線未受診 1人 (妊娠中のため)	20人	19	3	4	-	-	-	20
3	H10.4.13 (私立病院)	男 15歳	b II3	G4	+	G4×3=12 (最重要)	中学生 (3年生)	父:H9.5 肺結核(G6)	(保健所実施) ①学校の同級生 ②合同授業のクラス生 ③クラブの同僚	38人	38	38	5	-	6	2	25
4	H10.5.24 (国公立病院)	女 17歳	r II2	G1	+	G1×3=3 X線とは大量 排菌の可能性 大 (最重要)	高校生 (2年生)	なし	(保健所実施) ①学校の同級生 ②クラブ同僚・友人 ③教職員 (医療機関実施) 教職員	39人 20人 18人 2人	39 20 18 2	39 20 18 2	2 1 2 -	1 -	8 3 -	- -	30 17 16 2

結核集団感染発生事例について

1. 事例について

- (1) 集団感染発生時期 _____ 年 _____ 月
- (2) 集団感染発生場所 _____

2. 初発患者について

- (1) 年 齡 _____ 歳
- (2) 性 別 _____ 男 _____ 女
- (3) 職 業 _____
- (4) 発症日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- (5) 医療機関初診日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- (6) 医療機関診断日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- (7) 医療機関届出日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- (8) 初発患者発見の動機 _____
- (9) 胸部エックス線撮影学会分類 _____
- (10) 最大ガフキー号数 _____

3. 定期外健康診断について

- (1) 保健所方針決定日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- (2) 定期外健診実施日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- (3) 終息確認日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- (4) 定期外健診(集団感染対策)実施対象者数

区分	全対象者数 (A)+(B)	受 診 者 数					未受診者数 (B)
		要治療	予防内服	経過観察 のみ	異常なし	計(A)	
患者家族							
家族以外							
合 計							

4. その他(本事例において気付いた問題点等)

IV 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

森 亨（編）：結核院内（施設内）感染防止の手引き－付 実際に役に立つQ
& A－. 結核予防会. 2000

森 亨（編）：保健所における結核対策強化の手引き. 結核予防会. 2000